

今こそ、政権交代を実現し、新しい未来を切り拓く政治を!

「しもの幸助」が取り組む 重要④課題



幸助っ人便
幸せ運ぶ

① 国民生活と国益を守る

災害から命と暮らしを守り、安全・安心が実感できる豊かな社会へ

防災 & 安全保障

② こどもたちの未来を切り拓く

子ども・子育て世代が置きなく生活できる環境づくりを全面的に支援

子育て支援

③ 人に優しいデジタル化の推進と 中小企業・小規模事業の発展

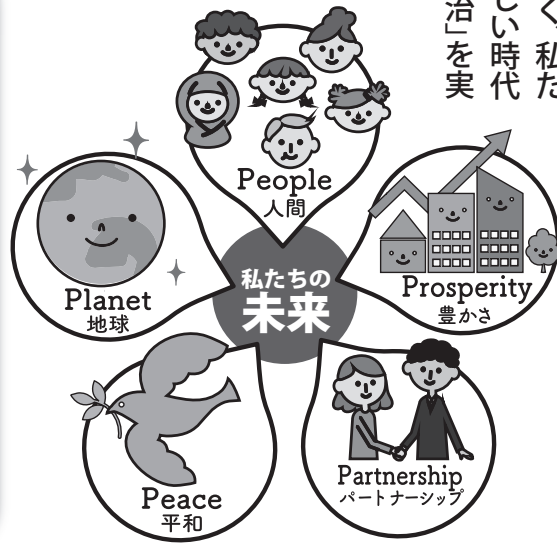
高齢者でも理解できるデジタル化と
中小企業・小規模企業への細やかな支援

中小企業 &
小規模事業者
の支援

④ 安心を実感できる人生100年時代へ

社会保障、地域医療の充実を図り、
100年時代を充実した人生に

充実した保障と
安心できる人生



私は、この熱い想いを持って、新しい未来に向けてチャレンジしていきます。

現していかなければなりません。一刻も早く、私たちが望む「新しい時代を切り拓く政治」を実現していかなくてはなりません。

今、私たちの目の前には多くの難題が山積しています。その問題を解決していくためには、私たち自身がどんな「未来」を目指すのか、そのビジョンを持つことが必要です。もう時代遅れの政治では何も解決することはできません。

私が多重県議会議員を4期務める中で、考えてきたことは、「自由」と「多様性」を尊重し、人々が支え合い、そしてヒトが基軸となる豊かな「共生社会」を創り上げることが、新しい未来にとって重要なテーマだという事を思いながら、日々活動をしてまいりました。

未来を創造する新しい政治を。

今、時代が大きく動こうとしています。派閥政治、金権政治、国民不在の古い体質から抜け出せない政治。もう時代遅れの政治はいりません。

今こそ、国民一人ひとりが主役となる政治を私たちは実現しなければなりません。そして、もう一度、与野党が互いに切磋琢磨し、国民のための政治を取り戻していけるよう、精一杯頑張ります。

古い政治はもういりません。



みんなの声を、力に。



しもの幸助
公式LINE



しもの幸助
公式ホームページ
www.k-shimono.com

CDP
立憲民主党

しもの幸助

こうすけ

47歳

しもの幸助 プロフィール

1976年11月 鈴鹿市に生まれる。鈴鹿市立白子小学校、鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校を卒業後、国立鈴鹿高専 電気工学科で学ぶ。1997年4月 国立豊橋技術科学大学 工学部に入学。1999年3月卒業後、2001年10月 内閣官房(内閣事務官)の道に進む。2008年3月 慶應義塾大学大学院 経営管理研究科を修了(MBA取得)。その後、地元鈴鹿に戻り、アイシン精機(株)経営企画室に入社。その間に「政治」の意義深さを悟り、退社。2011年4月 三重県議会議員選挙に立候補し、初当選。地域の文化・産業などの活性化に精力的に活動。中部国際空港拡充三重県議会議員連盟 副会長、四日市港管理組合議会 議長などを務め、2023年4月 4期連続当選を果たす。2023年7月 立憲民主党三重県第2区総支部長に就任。